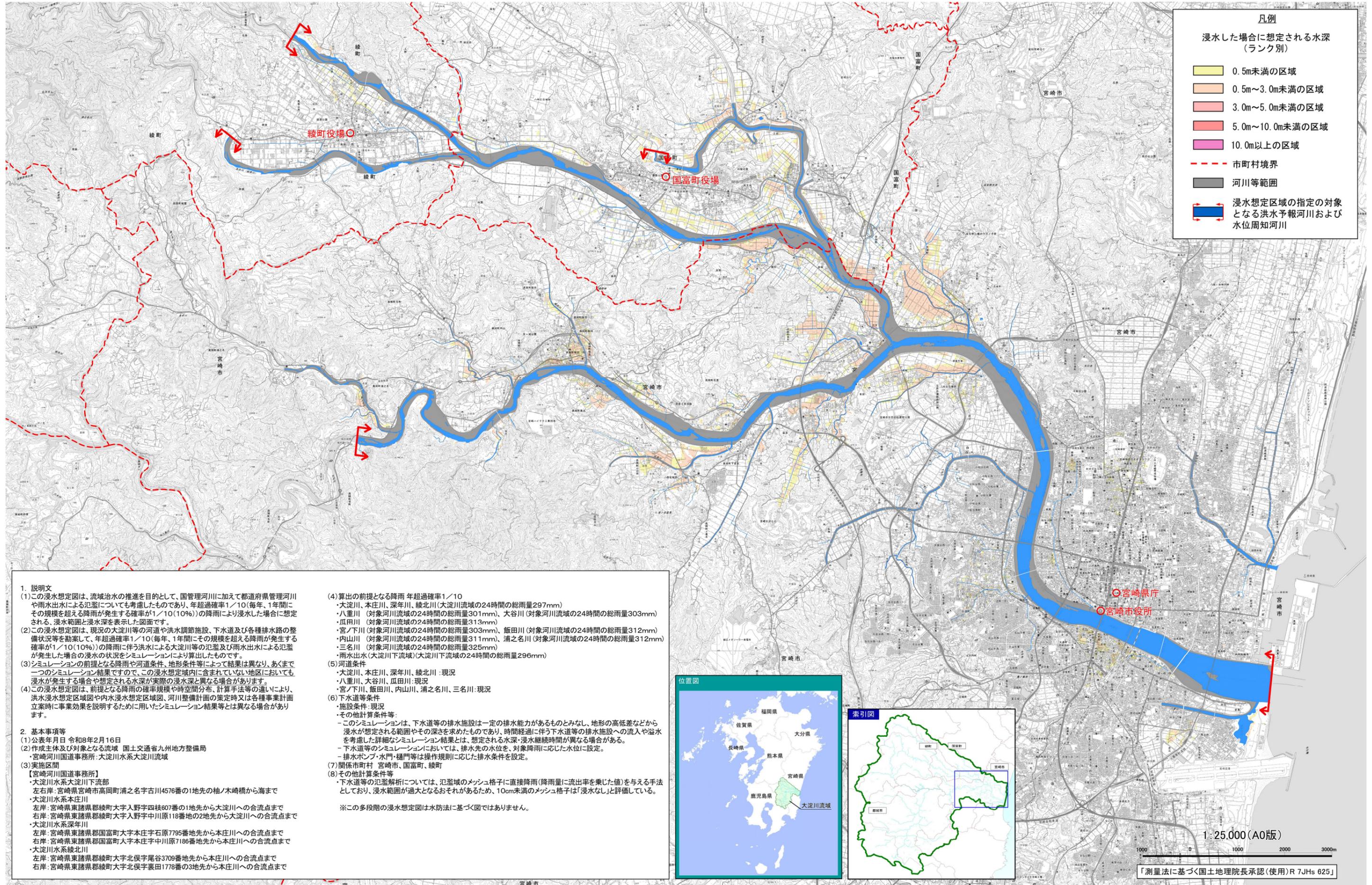




大淀川水系(下流部)内外水統合の浸水想定図 (1/10規模降雨) 【現況河道】



凡例

浸水した場合に想定される水深
(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5m~3.0m未満の区域
- 3.0m~5.0m未満の区域
- 5.0m~10.0m未満の区域
- 10.0m以上の区域
- 市町村境界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川および水位周知河川

1. 説明文

- (1) この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、国管理河川に加えて都道府県管理河川や雨水出水による氾濫についても考慮したものであり、年超過確率1/10(毎年、1年間にその規模を超える降雨が発生する確率が1/10(10%))の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。
- (2) この浸水想定図は、現況の大淀川等の河道や洪水調節施設、下水道及び各種排水路の整備状況等を勘案して、年超過確率1/10(毎年、1年間にその規模を超える降雨が発生する確率が1/10(10%))の降雨に伴う洪水による大淀川等の氾濫及び雨水出水による氾濫が発生した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
- (3) シミュレーションの前提となる降雨や河道条件、地形条件等によって結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定図内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- (4) この浸水想定図は、前提となる降雨の確率規模や時空間分布、計算手法等の違いにより、洪水浸水想定区域図や内水浸水想定区域図、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果等とは異なる場合があります。

2. 基本事項等

- (1) 公表年月日 令和8年2月16日
- (2) 作成主体及び対象となる流域 国土交通省九州地方整備局
・宮崎河川国道事務所・大淀川水系大淀川流域
- (3) 実施区間
【宮崎河川国道事務所】
・大淀川水系大淀川下流部
左岸: 宮崎県宮崎市高岡町浦之名字古川1457番の1地先の柚ノ木橋から海まで
大淀川水系本庄川
左岸: 宮崎県東諸県郡綾町大字入野字四枝607番の1地先から大淀川への合流点まで
右岸: 宮崎県東諸県郡綾町大字入野字中川原118番地の2地先から大淀川への合流点まで
大淀川水系深年川
左岸: 宮崎県東諸県郡国富町大字本庄字石原7795番地先から本庄川への合流点まで
右岸: 宮崎県東諸県郡国富町大字本庄字川原1786番地先から本庄川への合流点まで
大淀川水系綾北川
左岸: 宮崎県東諸県郡綾町大字北俣字尾谷3709番地先から本庄川への合流点まで
右岸: 宮崎県東諸県郡綾町大字北俣字裏田1778番の3地先から本庄川への合流点まで

(4) 算出の前提となる降雨 年超過確率1/10

- ・大淀川、本庄川、深年川、綾北川(大淀川流域の24時間の総雨量297mm)
- ・八重川(対象河川流域の24時間の総雨量301mm)、大谷川(対象河川流域の24時間の総雨量303mm)
- ・瓜田川(対象河川流域の24時間の総雨量313mm)
- ・宮ノ下川(対象河川流域の24時間の総雨量303mm)、飯田川(対象河川流域の24時間の総雨量312mm)
- ・内山川(対象河川流域の24時間の総雨量311mm)、浦之名川(対象河川流域の24時間の総雨量312mm)
- ・三名川(対象河川流域の24時間の総雨量325mm)
- ・雨水出水(大淀川下流域)(大淀川下流域の24時間の総雨量296mm)

(5) 河道条件

- ・大淀川、本庄川、深年川、綾北川: 現況
- ・八重川、大谷川、瓜田川: 現況
- ・宮ノ下川、飯田川、内山川、浦之名川、三名川: 現況

(6) 下水道等条件

- ・施設条件: 現況
- ・その他計算条件等
- このシミュレーションは、下水道等の排水施設は一定の排水能力があるものとみなし、地形の高低差などから浸水が想定される範囲やその深さを求めたものであり、時間経過に伴う下水道等の排水施設への流入や溢水を考慮した詳細なシミュレーション結果とは、想定される水深・浸水継続時間が異なる場合がある。
- 下水道等のシミュレーションにおいては、排水先の水位を、対象降雨に応じた水位に設定。
- 排水ポンプ・水門・樋門等は操作規則に応じた排水条件を設定。

(7) 関係市町村

- 宮崎市、国富町、綾町

(8) その他計算条件等

- ・下水道等の氾濫解析については、氾濫域のメッシュ格子に直接降雨(降雨量に流出率を乗じた値)を与える手法としており、浸水範囲が過大となるおそれがあるため、10cm未満のメッシュ格子は「浸水なし」と評価している。

※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

